

2024年12月25日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗




大同生命サステナビリティ・ローン フレームワークに 基づく初の融資実行

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗、以下「当社」）は、三信株式会社（社長：曾根 誠）を借入人とする「大同生命グリーンローン」（以下「本ローン」）を実行しました。

当社は、企業のESG課題解決に向けた取組みへの支援を強化するため、2024年10月に「大同生命サステナビリティ・ローン フレームワーク」※を制定しました。本ローンは、このフレームワークを活用した、初の融資案件となります。

※ 関連する国内外の原則・ガイドラインへの適合性について、株式会社格付投資情報センターより第三者意見を取得しています。 <https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

<本ローンの概要>

借入人	三信株式会社
実行日	2024年12月25日
資金用途	プライムテラス神谷町の持分取得資金の一部に充当 当該物件は環境改善効果を有しており、DBJ Green Building 認証※で3つ星を取得 ※グリーンビル認証制度の一つで、株式会社日本政策投資銀行による、不動産の「経済性」に留まらない「環境・社会への配慮」における性能・取組みを評価する制度 <関連するSDGs目標>   

当社は、「T&D保険グループESG投資方針」に基づき、「責任投資原則（PRI）」の考え方や国連が提唱した持続可能な開発目標である「SDGs」などを踏まえ、環境・社会・企業統治の課題を考慮する「ESG投資」を推進しており、本ローンもこうした取組みの1つです。

引き続き、当社は、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成に貢献できるよう努めてまいります。

以上